

学校名	富山県立高岡高等学校
授業者	2年普通科課題研究担当者

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

課題研究 I (身近な課題を設定する)

1-2. 学年

2年

1-3. 教科 (単元を実施する教科を全てお書きください)

総合的な探究の時間

1-4. 単元の概要

・SDGs 17の目標から知りたい、分りたいと思う課題を設定し、グループで調査を行ってその課題を解決し、その結果をポスターセッションで発表する。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

・自らの興味関心に基づき課題を設定する。
 ・研究の過程を通して、探究する態度と能力、コミュニケーション能力を育む。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

・問題発見力、探究心、発想力。
 ・情報収集や情報リテラシーなどのスキル。
 ・レポートのまとめ方。ポスターセッションでのコミュニケーション能力 (疑問力と質問力)。

1-7. 単元の展開 (全16時間)

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	研究課題の設定 ・興味あるSDGsテーマや「県庁お仕事談義」等で得た知識をベースに、課題を見つけ、グループでその課題について考える。	・普通科5クラス(理系3、文系2)を混合して3～5名の班を作る。 ・担当者はグループの話し合いに参加し、指導助言を行う。(複数グループを担当)
2 3	研究課題設定 ・グループでの話し合いを深め、資料の収集整理を行う。 ・「課題設定報告会資料」を作成する。	単純な「調べ学習」に陥らないように、進捗状況を把握し、アドバイスをを行う。

4	<p>課題設定報告会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究内容が類似しているグループごとに発表会場を割り振り、各グループ5分程度で課題設定の理由を発表、その後質疑応答を行う。 ・発表・質疑応答を通して、リサーチクエスチョンを深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・質問を促す。 ・考えた課題について、調査を始められそうかを指導助言する。
5 6	<p>調査研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書籍、インターネット等での調査 ・アンケートの実施 ・現地調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・担当教員全員で各グループを巡回し助言する。
7 8	<p>調査研究、発表資料作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究レポートを作成する。 ・発表資料（パワーポイントデータ）を作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「課題研究テキスト」を参考に、まとめさせる。 ・担当教員のチェックを受ける。
9 10	<p>中間発表会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究の途中経過を発表する。 ・質疑応答を通して、自分たちの研究を振り返り更なる改善点を模索する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクター等を利用して資料を提示。 ・改善点の確認
11 12	<p>調査研究</p>	<p>生徒への声かけを行う。</p>
13 14	<p>発表準備、発表資料作成</p> <p>(①ポスターA0サイズ1枚、②研究概要)を作成する。</p>	<p>効果的なポスターの作り方や研究概要の書き方について「課題研究ノート」で確認しながら指導する。</p>
15 16	<p>研究発表会（ポスターセッション）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容が類似したグループごとに会場を分け、各グループ15分で発表、質疑応答を2回行う。 ・3つ以上の発表を聞き、互いに評価する。 ・個人レポート（振り返りシート）を作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・密を避け、発表する。 ・聴衆は2年普通科生徒と教師。 ・質問を促す。



2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

- ・「SDGs および探究活動について」の講演を受け、自分たち自身の見聞、経験、考えたことをもとに、グループで、課題を設定する。
- ・似たような研究がすでに数多くある場合は、「なぜ (Why), ○○は△△なのか?」「どのように (How), ○○は△△になっているのか?」をグループで検討し、他人にわかりやすいように、課題設定の理由をまとめて発表する。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点 (方法)
・SDGs 目標が共通のグループごとに教室を分け、各グループ 5 分で課題設定の理由を発表し、質問に答える。	・目標が共通なので、問題についての理解はできている。積極的な質問を促す。 ・限られた時間で今後研究を進めていくことになるが、研究としてふさわしいテーマになっているか、調べ学習とならないよう助言する。

3. 今回の活動の自己評価

- ・「普通科課題研究」は、課題研究に初めて取り組む単元だった。「なぜ、今 SDGs なのか」を理解した上で、「ではどうするのか?」社会課題を SDGs の視点を持って探究することをねらいとしていた。また、その課題が身近な生活とどのように関連しているかについての視点を持つことに気がつくこともねらいの一つであった。しかし、グループで活動すること、インターネットで調査すること、レポートやポスターの作成など高校生になって初めての活動だったので、今回は、課題研究の流れは理解できたが、独自の捉え方は十分できず、内容としては、多くのグループが SDGs についての表面的な調べ学習にとどまった。
生徒たちはこの活動を通して、「疑問を持つこと」、「その疑問を調べること」、「わかったことを発表すること」を繰り返し行い、探究活動の一端を体現できたと思う。

4. 今後の課題

- ・今回、初めてグループでの研究活動を体験したが、内容より、進め方についての学習になった感がある。報告やレポートのまとめ方などの形式を追うことが中心となり、疑問を深めることや批判的思考までは十分に成果があったとは言い難い。振り返りから気づいた改善点を踏まえ、自分たちで、問題発見とテーマの決め方、研究の進め方、まとめ方を研究のレベルまで高めながらも楽しんで課題に取り組むように発展させたい。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

特にありません。

※実施した單元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。